

『地域創生学研究』第6号 特集「中心市街地・商店街の活性化」
原稿募集

近年、日本の多くの地方都市において中心市街地やその中核をなしてきた商店街の衰退が進行しています。その背景には、地域の人口減少、郊外型大規模商業施設の進出、インターネット通販の拡大などがあるように思われます。

その一方で「コンパクトシティ」の形成や「まち」の文化継承といった点から中心市街地や商店街の再生は重要な課題です。さまざまな店があり、歩いて楽しい商店街は、街の顔づくりにも一役買っています。レトロな雰囲気中市街地（まち）や商店街（いちば）には、大規模ショッピングモールにはない魅力があります。そして、実際、そのような場では、さまざまな主体によって「まちづくり」活動も展開されてきました。

今年度の『地域創生学研究』第6号「特集」では、さまざまな角度から中心市街地や商店街の活性化について考えたいと思います。「まち」や「いちば」は問題が顕在化している場であると同時に魅力あふれる可能性の場でもありえます。中心市街地や商店街は、私たちの暮らしにどのような意味を持っているのか、今どのような課題を抱えているのか、そうした課題に対してどのような取り組みがなされているのか、またなされるべきなのか。そのほかにも中心市街地や商店街についての「問い」はいくつもあると思います。多くの皆様からのご投稿をお待ちしています。

なお、ご投稿の際は、「投稿規程」をお読みにになり、下記の期日までに「投稿エントリーシート」に必要事項をご記入のうえ、地域創生学群資料室（rd-siryou@kitakyu-u.ac.jp）までメールにてご提出ください。どうぞよろしくお願いいたします。

○投稿エントリーシートの提出締切：**2022年9月30日（金）17:00**

○原稿提出締切：**2022年12月16日（金）17:00**

○上記の送付先：**地域創生学群資料室（rd-siryou@kitakyu-u.ac.jp）**

この件での問い合わせ先：学会・研究WG 稲月 正（inazuki@kitakyu-u.ac.jp）
西田心平（shinpei@kitakyu-u.ac.jp）

※「投稿規定」「投稿エントリーシート」等は、地域創生学群 Web サイト
（<https://sousei.kitakyu-u.ac.jp/news/>）からダウンロードしてください。